

緑のカーテン取り組み情報



お名前	山田修一さん（甲府市）		
育てた植物の種類	ゴーヤ、朝顔(ヘブンリーブルー)		
設置場所	住宅南側・西側		
カーテンの大きさ	高さ：約 3.6 m, 幅：約 24 m	取り組み年数	6年目

緑のカーテンの効果

鉄筋鉄骨家屋のため盛夏には朝夕の温度が高い為建物固有の温度が上がります。ヘブンリーブルーは葉自体が気温を下げることを知りネット等で栽培してみました。カーテンの恩恵のある場所との温度差は手で触ってみると歴然です。かたや高温かたや冷たく感じます。欠点は家の中が暗くなります。子供の遊び場がテラスになっていて、こちらはゴーヤのカーテンです。家庭用のプール遊びはカーテンの木漏れ日の中で楽しんでいます。直射日光下ではとても考えられない時間楽しめます。視覚では緑は涼しさと呼び込みます。毎年のごとで電気の削減量はわかりません。豪雨・台風の吹込みも意外に防げます。

育てる際の工夫・苦労

来客のある間は窓側にヘブンリーブルーを、テラス・家の周りはゴーヤです。初年は種から育てましたが最近では地元のJAから苗を購入しています。沖縄観光で種を購入して育てましたが実は少なかったです。3年程ゴーヤ専用の土を購入しています。水は朝夕たっぷり朝顔は水道から自作の給水で1日中、化成油粕発酵菌肥を植えています。ヘブンリーブルーにカメムシが付きますが畑用の殺虫剤を使用、ゴーヤは殺虫剤は使用しません。

感想・楽しみ方など

ヘブンリーブルーは見て楽しめます。今年は並の花より1か月早咲きを栽培してみました。ゴーヤは最盛期1週間に1回こども園におやつ用に利用させていただいています。喜ばれて嬉しい限りです。ネット張りは2人で屋上まで張りますので大仕事です。カーテンは実感として涼しさと呼び込みます。健康の許す限り続けたいと思います。